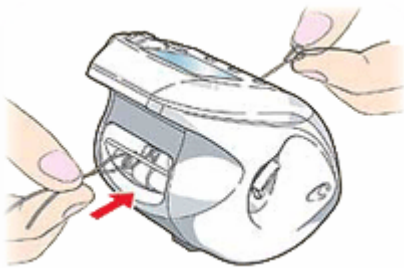


## 電動リール糸巻学習方法

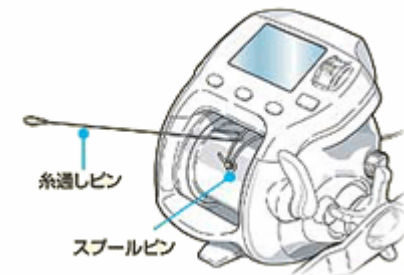
商品コード	年式	品番	写 真
RG171000	2002 年	1000SP	 A silver and blue electric fishing reel with a digital display on top and a blue power cord.
RG173000	2001 年	3000SP	 A silver and blue electric fishing reel, similar to the 1000SP model but larger, with a digital display and a blue power cord.
RG191000	2003 年	1000XH	 An orange and black electric fishing reel with a digital display and a black power cord.
RG193000	2002 年	3000XH	 An orange and black electric fishing reel, similar to the 1000XH model but larger, with a digital display and a black power cord.

## 1 糸をセットします。



- 1.1 糸をレベルワインドに通し、スプールピンに糸を結んでください。

※ 糸を通すときは、付属の糸通しピンを使用することをおすすめします。糸をスピールのピンに結んでください。



※コネクタは説明のため  
凹部を逆向きに書いています。

- 1.2 電源コードを接続してください。

電源コードのプラグの凹部と、リールの電源のコネクタの凸部を合わせ、奥まで差し込んで、ネジを締めてください。

## 2 メニュー画面で「糸巻学習」を選択します。

電源を接続するとオープニング画面が表示された後に、標準画面が表示されます。

※ 12V 電源をつないでいないとこの操作は行えません。

※ メインスイッチ、変速レバーの形状は機種によって異なります。(図は 1000XH)

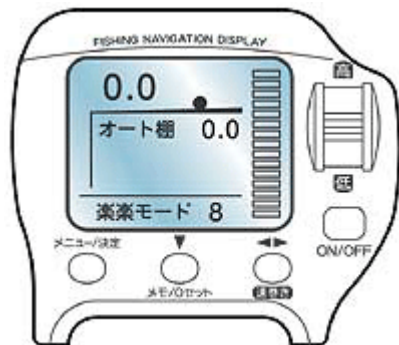
※ カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合と同じ数値を示すわけではありません。

### 2.1 オープニング画面



### 2.2 標準画面

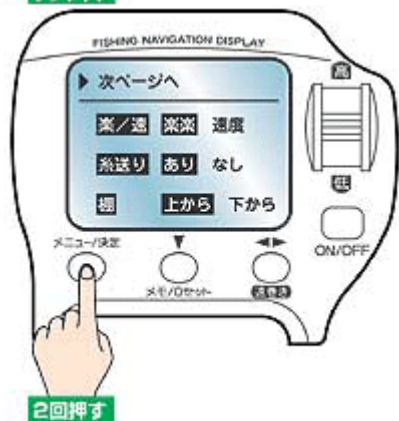
「メニュー/決定」スイッチを押して、メニュー画面を呼びます。

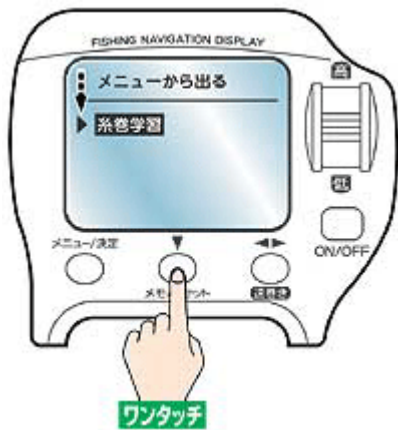


2.3 「メニュー/決定」スイッチを押すと、このような表示になります。



2.4 「糸巻学習」は3ページ目にあるため「次ページへ」を選びます。すでにカーソルが合っているのですそのまま「メニュー/決定スイッチ」を2回押してください。



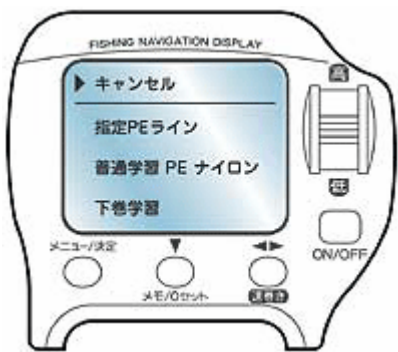


2.5 表示は左図のようになります。

「メモ/Oセット」スイッチを1回押して「糸巻学習」にカーソルを合わせます。



2.6 すでに「糸巻学習」が反転（選択状態）になっているため「メニュー/決定」スイッチを押して決定します。



2.7 「糸巻学習」のメニューが表示されます。巻かれる糸に応じた学習を行ってください。

注意：カウンター内の数値・モード・反転表示などは例として表示している場合があります。全く同じ表示になるわけではありません。

1	指定糸学習 (例：1000XH でシマノ PE ライン5号200mを巻く場合)	「指定 PE ライン」メニュー	5 頁へ
2	メータごとのマーカのある糸を巻かれる場合	[普通学習・PE]メニュー	7 頁へ
3	ナイロンラインなどマーカのない糸を巻かれる場合	[普通学習・ナイロン]メニュー	10 頁へ
4	下巻を行っての学習	「下巻学習」メニュー	13 頁へ
5		(スプールの下巻ラインを使用/ 付属ゲージを使用)	

### 2.7.1 「指定 PE ライン」メニュー

指定糸学習-6 社対応、シマノおよび他社メーカーの

PE3 号 400m/4 号 300m/5 号 200mを巻かれる場合 (1000SP・1000XH の 2 機種)

PE4 号 400m/5 号 350m/6 号 300m/8 号 200mを巻かれる場合 (3000SP・3000XH の 2 機種)

選択できるラインデータ一覧		
シマノ(DURA-PE)	ヨツアミ(スーパーダイマーニ)	サンライン(DEEP ONE)
ユニチカ(ユニベンチャー1)	ゴーセン(テクミーハイブリッド)	ダイワ(棚センサーブライト)

以下の説明は 1000XH でシマノ 5 号 200m巻く場合です。



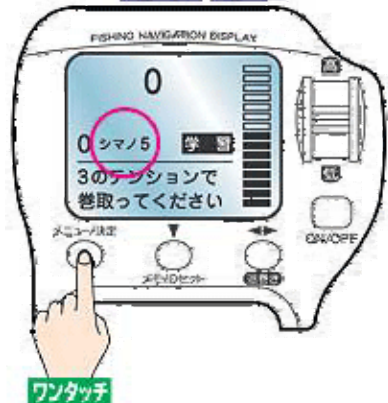
1. 「メモ/0セット」スイッチを 1 回押して「指定 PE ライン」の行にカーソルを合わせます。



2. 「メニュー/決定」スイッチを押して選択を決定します。表示は図のようになります。



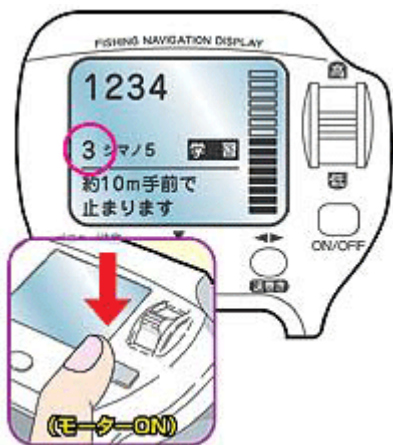
3. 「メモ/0セット」スイッチと「速巻き」スイッチを使用して巻かれる糸巻量・メーカーを選択してください。  
(図はシマノ 5 号 200mの例です)



4. 「メニュー/決定」スイッチを押して選択を決定します。表示は図のようになります。  
○内に選択した糸の種類が表示されます。  
図はシマノ 5 号 200mの場合です。

ここからは画面下段の説明に従って操作を進めます。  
この場合、次に 3 のテンションで糸を巻き取っていきます。





5. 「メイン」スイッチを押して○内のテンションが 3 になるように糸を巻いてください。回転数が表示されます。リールが巻き上げている力（糸のテンション）を○内に数字で表示します。

数字=kg ではありません。

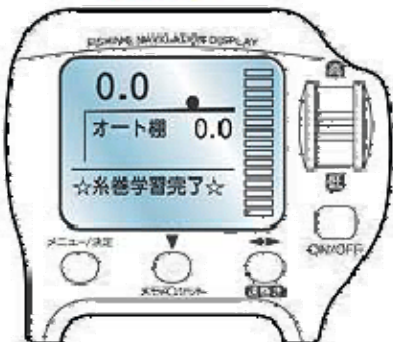
また、「楽楽モード/速度モード」の数値とも異なります。巻き上げ速度はコントロールレバーで調節できます



6. 電動巻き上げは約 10m 手前で自動的にストップします。残りの糸を手巻きで巻いて下さい。



7. 糸を完全に巻き終えたら、学習を終了するため、「メモ/0セット」スイッチを 3 秒以上押してください。



8. 図のように表示された後、画面が標準に戻り学習は完了です。カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。

※ 誤差とは、学習後 1 投目の誤差です。

**注意：** カウンター内の数値は例として表示している場合があります。全く同じ表示になるわけではありません。

## 2.7.2 [普通学習-PE]メニュー

メータごとのマーカのある糸を巻かれる場合

以下の説明は 1000XH でシマノ 5 号 200m巻く場合です。



1. 「メモ/Oセット」スイッチを 2 回押して、[普通学習]の行にカーソルを合わせます。



2. 「速巻き」スイッチで反転部分を左右に移動させ、[普通学習]の[PE]を選択（反転）します。



3. 「メニュー/決定」スイッチを押して選択を決定します。  
表示は図のようになります。

ここからは画面下段の説明に従って操作を進めます。  
この場合、次に3のテンションで糸を巻き取っていきます。



4. 「メイン」スイッチを押して○内のテンションが3になるように糸を巻いてください。回転数が表示されます。

リールが巻き上げている力（糸のテンション）を○内に数字で表示します。

数字=kgではありません。

また、「楽楽モード/速度モード」の数値とも異なります。

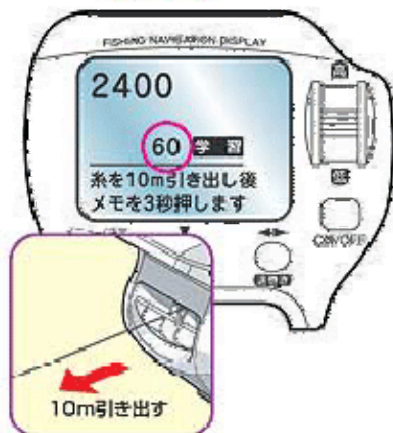
巻き上げ速度はコントロールレバーで調節できます。



5. 巻くのを止めるときは、もう一度「メイン」スイッチを押してください。



6. 表示は図のようになります。糸を完全に巻き終えたら、「メモ/0セット」スイッチを3秒以上押してください。



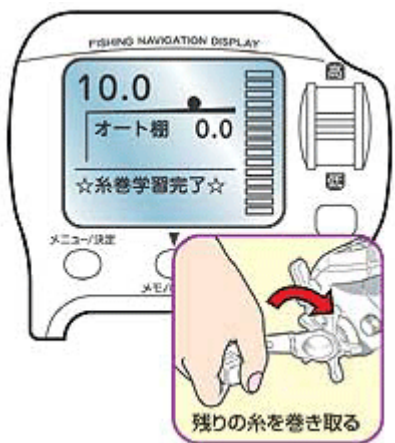
7. 糸を正確に10m分引き出します。糸の10mごとの色の变化、もしくは1mごとのマーカの数で確認します。

回転数が○内に表示されます。





8. 学習を終了するため、「メモ/0 セット」スイッチを 3 秒以上 押してください。



9. 図のように表示された後、画面が標準に戻り学習は完了です。 引き出した 10m 分の糸を巻き取ってください。

**注意：** カウンター内の数値は例として表示している場合があります。全く同じ表示になるわけではありません。

カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。

※ 誤差とは、学習後 1 投目の誤差です。

### 2.7.3 [普通学習-ナイロン]メニュー

ナイロンラインなどマーカのない糸を巻かれる場合



1. 「メモ/Oセット」スイッチを2回押して、[普通学習]の行にカーソルを合わせます



2. 「速巻き」スイッチで反転部分を左右に移動させ、[普通学習]の[ナイロン]を選択（反転）します。



3. 「メニュー/決定」スイッチを押して選択を決定します。  
表示は図のようになります。

ここからは画面下段の説明に従って操作を進めます。  
この場合、次に3のテンションで糸を巻き取っていきます。



4. 「メイン」スイッチを押して○内のテンションが 3 になるように糸を巻いてください。  
 回転数が表示されます。  
 リールが巻き上げている力（糸のテンション）を○内に数字で表示します。  
 数字=kg ではありません。  
 また、「楽楽モード/速度モード」の数値とも異なります。  
 巻き上げ速度はコントロールレバーで調節できます。



5. 巻くのを止めるときは、もう一度「メイン」スイッチを押してください。  
 糸を完全に巻き終えたら、「メモ0セット」スイッチを 3 秒以上押してください。



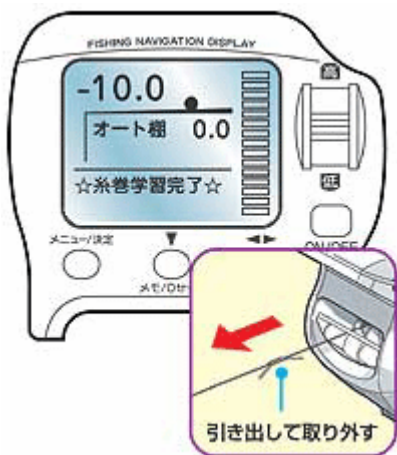
6. 表示は図のようになります。  
 巻き取った糸の先に長さ 10m の別の糸を結びつけます。



7. 結びつけた糸を手巻きで巻き取ります。  
 回転数が○内に表示されます。



8. 学習を終了するため、「メモ/0セット」スイッチを3秒以上押してください。



9. 図のように表示された後、画面が標準に戻り学習は完了です。結びつけた糸を引き出して、取りはずしてください。

**注意：** カウンター内の数値は例として表示している場合があります。全く同じ表示になるわけではありません。

カウンターの数値と実際の糸の出した長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。  
 ※ 誤差とは、学習後1投目の誤差です。

## 2.7.4 「下巻学習」メニュー(スプールの下巻ラインを使用/付属ゲージを使用)

下巻を行っての学習

PEライン4号200mを巻かれる場合・スプールの下巻ラインを使用

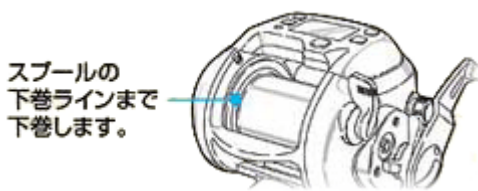
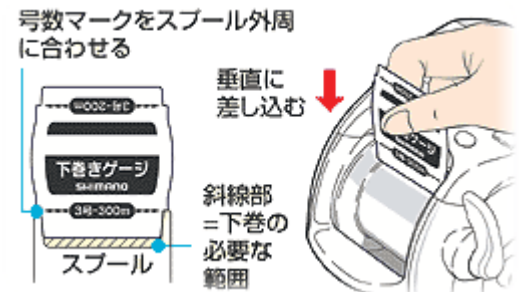
(3000SP・3000XHの場合は5号300m)

それ以外の組み合わせ(PEライン3号200m/3号300m)を巻かれる場合・付属ゲージを使用

(3000SPの場合は6号200m/5号300m/5号200m)

(3000XHの場合は6号200m/4号300m/4号200m/5号200m)

下巻の方法

スプールの下巻ラインを使用する場合	それ以外の組み合わせを巻かれる場合
 <p>スプールの下巻ラインまで下巻します。</p>	 <p>号数マークをスプール外周に合わせる</p> <p>垂直に差し込む</p> <p>斜線部 = 下巻の必要な範囲</p> <p>スプール</p> <p>上図のように付属のゲージをスプールに垂直に差し込み、号数マークをスプールの外周に合わせます。スプールとゲージの間にできたすき間(図の傾斜部)が下巻をする範囲です。ゲージにあたるまで下巻をして下さい。</p> <p><b>ゲージの形状は機種によって異なります。</b></p>



1. 「メモ/0セット」スイッチを3回押して[下巻学習]の行にカーソルを合わせます。



2. 「メニュー/決定」スイッチを押して選択を決定します。表示は図のようになります。

ここからは画面下段の説明に従って操作を進めます。この場合、次に3のテンションで糸を巻き取っていきます。

下巻を行う量は上図の要領に従ってください。  
(3000SP・3000XHのゲージは形状が異なります)





3. 「メイン」スイッチを押して○内の テンションが 3 になるように下巻糸を巻いてください。

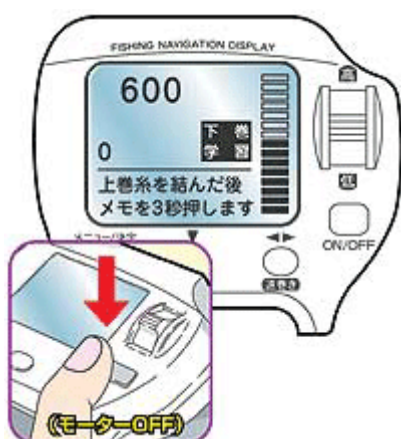
回転数が表示されます。

リールが巻き上げている力 (糸のテンション) を○内に 数字で表示します。

数字=kg ではありません。

また、「楽楽モード/速度モード」の数値とも異なります。

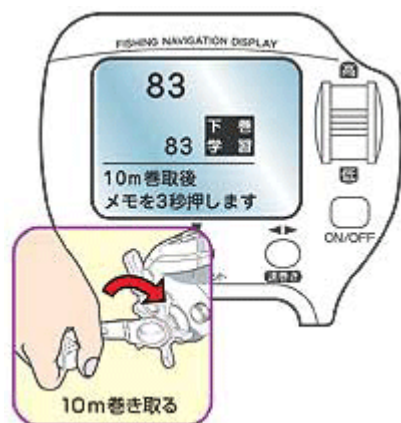
巻き上げ速度はコントロールレバーで調節できます。



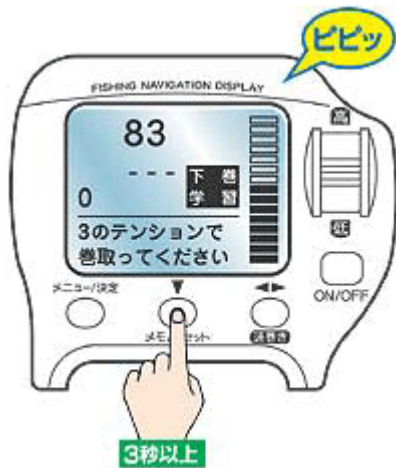
4. 巻くのを止めるときは、もう一度「メイン」スイッチを押してください。



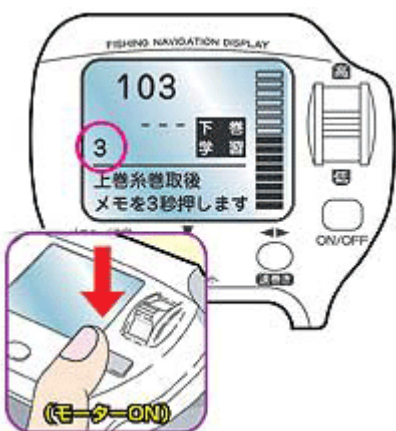
5. 下巻を終えたら、下巻糸に上巻用の糸を結びます。その後、「メモ/0 セット」スイッチを 3 秒以上押してください。表示は図のようになります。



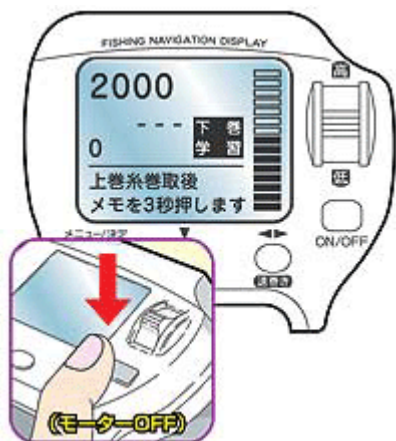
6. 上巻糸を正確に 10m 分手巻きします。回転数が表示されます。



7. 「メモ/0セット」スイッチを3秒以上押してください。  
表示は図のようになります。



8. 「メイン」スイッチを押して○内のテンションが3になるように上巻糸を巻いてください。



9. 巻くのを止めるときは、もう一度「メイン」スイッチを押してください。



10. 糸を完全に巻き終えたら、「メモ/0セット」スイッチを3秒を以上押してください。  
表示は図のようになります。



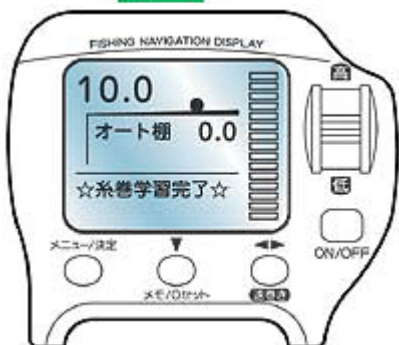
11. 糸を正確に 10m 分引き出します。

糸の 10m ごとの色の変化、もしくは 1m ごとのマーカの数で確認します。

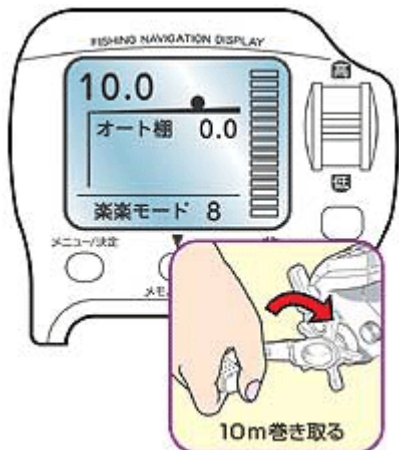
回転数が○内に表示されます。



12. 学習を終了するため、「メモ/0 セット」スイッチを 3 秒以上押してください。



13. 2 秒間図のように表示された後、画面が標準に戻ります。



14. これで学習は完了です。

引き出した 10m 分の糸を巻き取ってください。

**注意：** カウンター内の数値は例として表示している場合があります。全く同じ表示になるわけではありません。

カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。

※ 誤差とは、学習後 1 投目の誤差です。